



雲仙温泉を代表する観光名所であり、キリスト教殉教地のひとつである雲仙地獄。噴気孔からは真っ白い水蒸気が噴き上がっている



世界文化遺産の構成資産「原城跡」は、キリスト教が潜伏するきっかけとなる「島原・天草一揆」の主戦場跡

長崎と天草地方の「世界遺産巡礼の道」

エリア V キリスト教繁栄と島原・天草一揆の道 (雲仙市、南島原市、熊本県天草市・苓北町、長崎市) (巡礼路28~35)

キリスト教大名・有馬晴信の領地にはイエズス会の教育機関が置かれ、音楽、美術、印刷などキリスト教文化が繁栄しました。その後訪れた禁教の時代、信仰を捨てなかった信者などによる島原・天草一揆が起こりました。

本エリアには8つの巡礼路があり、このうち「巡礼路31」は日野江城跡や有馬セミナリヨ跡推定地など、有馬領におけるキリスト教ゆかりの地を巡るコースです。



イエズス会の初等教育機関「セミナリヨ」からは、天正遣欧少年使節などを輩出している。

長崎と天草地方の「世界遺産巡礼の道」とは

世界文化遺産をはじめとするキリスト教関連遺産をたどる道として、35の巡礼路をテーマごとに5つのエリアに分けています(総延長約465km)。各エリアの代表的な巡礼路をシリーズ(5回)で紹介し、今回は最終回です。



問合せ 県の世界遺産課 ☎095-894-3171 潜伏 世界遺産巡礼の道 検索

